

ソリテックス透湿防水シートの施工

外壁側のシート施工です。低い位置から始めます。

写真のシートは端に接着剤が付いている「コネクト」タイプです。



1. 床からの高さを測り印を付けます。印を利用してシートが水平にまっすぐになるよう、また、しわにならないように施工します。基礎や水切りもシートで少し覆うようにします。



2. シートはできるだけカットが少なく済むように配慮して施工します。



3. 接着剤エリアよりも上側のシートの端にタッカーを打ちシートを固定します。横幅の中央を固定し、左右を固定します。タッカーは10~15cm 間隔で打ちます。



4. 角のシート施工。角をシートで包むように施工します。



5. 窓周囲。窓枠の3 cm 外側でシートをカット。テープを貼る際、テープ幅の真ん中にシート端が来るようにして貼り合わせます。



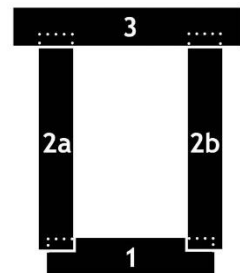
6. すのこファサードの場合は黒い色のテスコインヴィステープ、閉じた外壁仕上げの場合は（テープは後で見えなくなるので）テスコン No1 テープで貼り合わせます。



7. 窓周囲の接着。テープが重なる箇所では、必ず、高い位置にあるテープが低い位置にあるテープの上になるように貼ります。上からの水分の浸入を防ぐためです。



参考図：





8. 窓上部の防水性を高めるためにシートを二重にする方法。窓の幅より左右共 10cm 程度大きくカットしたシートを、裏側を手前にして窓の上部に置きます。



9. シートをタッカーで固定したら、裾を上に戻します。



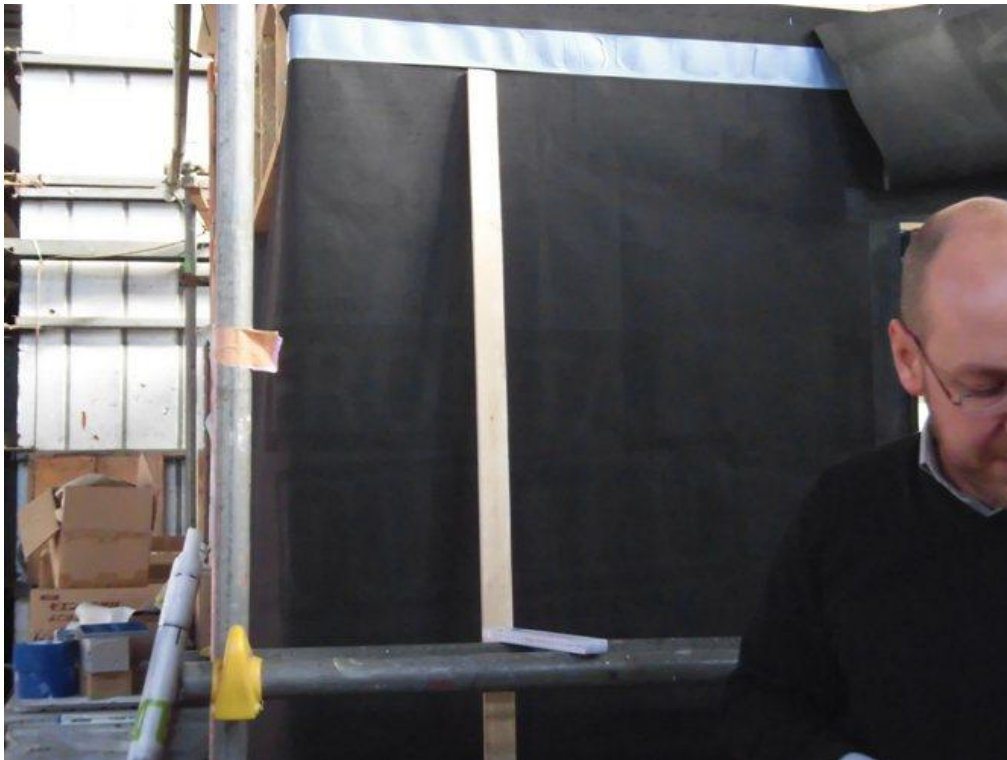
10. この時、折り返し線が少し斜めになるようにします(約 10°)。



11. 窓の上の二重の防水処理完了。



12. 2段目のシートも最初のシートと同様に水平に広げ、シートのガイドラインを利用して端をまっすぐに重ね合わせます。接着剤エリアの保護フィルムを徐々に剥がしながら接着します。



13. 胴縁の施工。胴縁にテスコン・ナイデック・テープを貼り裏返してシートに釘で取り付けます。



14. ナイデックテープに釘で穴を開けている様子。黒い色のナイデックの接着剤が非常によく伸びています。



15. シートの裏にナイデックテープを貼り釘で穴を開けている様子。釘先端の黒い部分はナイデックの接着剤です。ナイデックの高い粘着力が釘穴を塞ぎ防水性を確保します。



16. ソリテックス・フロンタ・クアトロ・コネクトの接着剤は非常に強力です。容器に入った水に漬けても剥がれる事はありません。

